いそごキャラバンとは

だれもが自分らしく暮らせる地域をめざして、キャラバンメンバー（地域の方、養護学校教諭、福祉施設職員、磯子区社会福祉協議会、夢コミネット等）が、外見だけではわかりにくい「発達障がい」をテーマとし、地域の皆さんに、楽しくわかりやすく伝えることを目的に活動しています。

いそごキャラバンがめざしていること

発達障がいの特徴や困っていることを知ることで理解につながります。

地域の中で“あれ、もしかして？”と思うことがあったら、あたたかく見守ってください。それは障がいのあるなしに関わらず「だれもがいきいきと自分らしく暮らせる地域」へとつながることでしょう。

発達障がいの現状

発達障がいという言葉を聞いたことがありますか？

文部科学省の調査（平成24年12月現在）で、公立の小中学生の6.5%の子どもが発達障がいの可能性があることがわかりました。発達障がいは身近であるにも関わらず、あまりよく知られていないのが現状です。

発達障がいの特徴から、周囲とのコミュニケーションがうまくいかなかったり、学びにくさから学習困難になったりして、不登校やひきこもり・非行などの二次障害に結びつくケースも少なくありません。

地域で取組む 発達障がい理解啓発プロジェクト

いそごキャラバン

事務局 NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

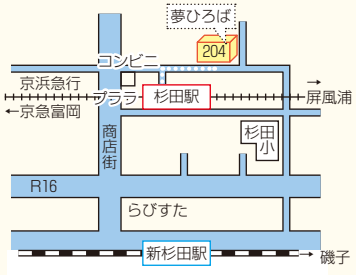
通称：夢コミネット

住 所 〒235-0036
横浜市磯子区中原 4-26-27-204 夢ひろば

TEL/FAX 045-353-5051

E-mail info@yumecomi.net

Web http://www.yumecomi.net/caravan.html



京浜急行線「杉田駅」西口徒歩１分

JR根岸線、シーサイドライン「新杉田駅」徒歩８分

このリーフレットは共同募金の配分金で発行しています

（2015.3 作成）

地域で取組む
発達障がい理解啓発プロジェクト

いそごキャラバン

あたたかな まなざしが
やさしい社会をつくります

「地域で取組む 発達障がい理解啓発プロジェクト」は
社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会と
NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワークが
協働で取組んでいます。

いそごキャラバンの活動

だれもが自分らしく暮らせる地域をめざして

出前講座

発達障がいの人や家族をあたたかく見守るために、地域に出向き講座を行っています。

外見だけではわかりにくい「発達障がい」について、よくある行動特徴を寸劇や疑似体験を交えた楽しいプログラムでお伝えしています。

寸劇（電車の場面）

グループでの話し合い

出前にいきます！

サークルや研修、地域活動団体などの勉強会等に「出前」します！

※費用に関しては応相談

出前講座実績

- ＰＴＡ
- 地区センター職員
- ボランティアグループ
- 子育て支援機関
- 地区の民生委員児童委員協議会

など

サポーター養成講座

発達障がいを正しく理解したサポーターがたくさんいる地域をめざし、平成25年度より養成講座を実施しています。

これまでの実施内容

①基礎から学ぶ発達障がい
②学齢期、思春期について
③成人期について、地域にできること

講座の様子

虹色カフェ

発達が気がかりなお子さんをもつ保護者同士が安心しておしゃべりができる会です。

原則として毎月第2水曜日10：00～12：00
場所：夢ひろば

ミーティング

キャラバンメンバーが集まり、情報交換や出前講座の検討を行っています。

原則として毎月第3水曜日9：30～12：00
場所：夢ひろば

ミーティングの様子

キャラバンメンバー募集中！

夢・コミュニティ・ネットワークの紹介

仲間づくりをキーワードに地域でのネットワークを活かして、行政・市民活動団体・自治会や商店街等と連携し、イベントや講座開催等にコーディネーターとして参画しています。
実施事業：横浜市親と子のつどいの広場（夢ひろば）の運営、地域元気づくり事業の実施、仲間づくり講座の企画運営、地域連携ネットワーク事業（コーディネーター交流会、学びの会、磯子区NPO連絡会等）、発達障がい理解啓発、若者応援等の事業に取組んでいます。

参加希望、お問い合わせについては、事務局（☎045-353-5051）にご連絡ください。受付：月・火・木・金曜日 10：00～16：00